

取扱説明書

エバラ超微細粉塵用定置式集塵機 EJD230F型

目次

● はじめに	1
● 安全上のご注意	2
危険	2
警告	2
注意	2
● 留意事項	3
● 仕様及び構造・名称	4~5
● 日常点検	
運転準備	6
運転の仕方	7
停止の仕方	8
● メンテナンスについて	12
● 使用中に不具合が発生した場合	13~14
● 電気回路図	15
● 内蔵機器取扱説明書（抜粋資料）	15以降

このたびはエバラ定置式集塵機をお買あげいただき誠にありがとうございます。当社では、この製品を安心して、ご使用いただけますよう細心の注意をはらって製作しておりますが、その取扱いを誤りますと思わぬ事故を引き起こすこともありますので、この取扱説明書にしがたい正しくご使用くださいますよう御願いたします。

- 取扱説明書は必ずお読みになって、ご使用中はいつでも確認できるよう本体の近くに必ず保管してください。
- 取扱説明書は製品の安全操作に関するためのものです。思わぬ人身事故や火災等の事故を防止するため、本文の警告事項は必ず守ってください。
- 本取扱説明書に記載した範囲外でご使用の場合は、弊社までご相談ください。

はじめに

集塵機がお手元に届きましたら、すぐに次の点をお調べください。

- (1) ご注文通りのものか、どうか銘板を見てご確認ください。
 - (2) 搬送中の事故で破損箇所がないかどうか、ボルトやナットがゆるんでいないかどうかご確認ください。
 - (3) 付属品がすべてそろっているかどうかご確認ください。
- 万一不具合な点がありましたら銘板記載事項を明示してご注文先までご照会ください。

安全上のご注意

(重要事項ですので必ずお守りください。)

- お守りいただかなければならない内容を下記の絵表示で区分しています。誤ったご使用は絶対になさらないでください。



この表示はしてはいけないことを意味しております。



この表示はしてはいけないことを意味しております。

絵表示について

- この取扱説明書及び本体には、安全にご使用いただくため、いろいろな絵表示を使っております。お使いになる人や他の人への損害を未然に防止するため、その絵表示の意味を十分にご理解のうえ、ご使用願います。
- 絵表示は表示内容を無視した使い方をしたときに発生する危害や損害の程度を説明しております。



危険

この表示の欄は「死亡または重傷を負う危険がある」内容です。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



危険


火災、爆発事故の原因となりますので次のものは絶対に吸引させないでください。

- 下記の粉塵爆発がある粉塵には、使用できません。
- アルミニウム、マグネシウム、チタン、アルミニウムブロンズなどの爆発性粉塵。
- 亜鉛、コークス、カーボンブラック、砂糖、ゴム、小麦、硫黄、ココア、染料、ポリエチレン、米ぬか、フェノール樹脂、とうもろこしなどの可燃性粉塵。
- ガソリン、シンナー、灯油などの引火しやすいもの（第一、第二石油類）



警告

- 本製品は乾燥粉塵対象です。ヒューム・ミスト・ガスや水・油などの液体、引火性物質・爆発性物質を吸引すると故障、事故の原因となります。
- サンダー、グラインダー、溶接から出る火花を含んだ粉塵は直接吸引しないでください。火災の原因となります。
- 集塵機の付近には可燃物を置かないでください。火災の原因となります。
- ガソリンやシンナーなどの可燃物置き場の近くには設置しないでください。火災の原因となります。
- 万一集塵機に何らかの不具合、故障が生じた場合には直ちにスイッチを切り、使用を中止してください。
- 焼け焦げた匂いや煙が発生したら、すぐスイッチを切り、使用を止めること。火災の原因となります。
- ファンの回転部に手や物を絶対に入れないこと。人身事故や破損及び故障の原因となります。

 注意

-
- 本製品は乾燥粉塵対象です。ヒューム・ミスト・ガスや水・油などの液体、引火性物質・爆発性物質を吸引すると故障、事故の原因となります。
 - ❗ 水平で平坦な場所に設置してください。
不安定な場所に設置しますと、振動や故障の原因となります。
 - ❗ お手入れの際は各スイッチを切り、ファンが完全に止まってから行ってください。
ケガの恐れがあります。安全のため保護メガネとゴム手袋を着用してください。
 - ❗ フィルターは正しくセットされているか、また破損がないか確認してください。フィルターが外れていたり、破損の状態のまま使用しますとファン破損の原因となります。
 - ❗ 必ずフィルターを取付けた状態で運転してください。
フィルターなしで運転しますと、ファン及びモーター破損の原因となります。
 - ❗ 脱塵しやすく、粉塵排出のしやすい方向に設置してください。
 - 薬品などがフィルターに付着したとき、粘着または固着するものは、吸引しないでください。目詰まりや、故障、事故の原因となります。
 - ❗ アース線は必ず接続して、漏電遮断機を必ず設置してください。アース線はガス管、避雷計、電話のアース線には接続しないでください。漏電のとき感電する恐れがあります。
 - ❗ モーターは正回転（矢印の方向）でご使用ください。
逆回転で使用しますと吸引力が低下し、ファン及びモーター破損の原因となります。
 - ❗ モーター出力に対して適切な電線の太さをご使用ください。
 - 本機に張付してあるシールプレートは剥がさないでください。
 - ❗ 許可なく機械の改造を行った場合は責任を負いません。
移設で本機を移転する際、全体が重いので倒れないように運搬にはご注意ください。
-

留意事項

-
- 集塵機に溜まった粉塵は毎日、廃棄してください。（清掃方法は、8頁「5. メンテナンスについて」を参照してください。）
 - 修理は必ず、技術者にご相談ください。本製品の機能を損なうような改造は、絶対におやめください。
 - 局所排気装置及び除塵装置の定期点検は労働安全衛生法より1年に1回以上と義務付けられています。
 - アフターサービス、定期点検については、ご不明な点は弊社にご相談ください。

1. 仕様及び構造・名称

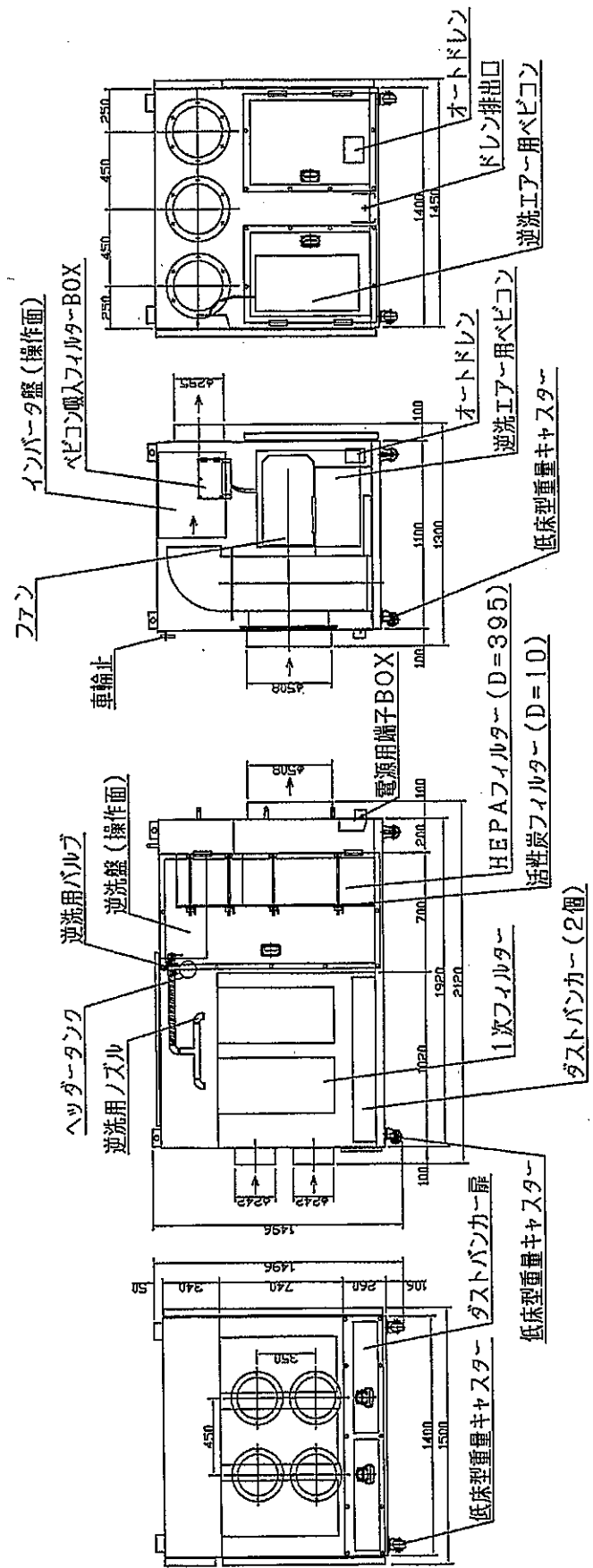
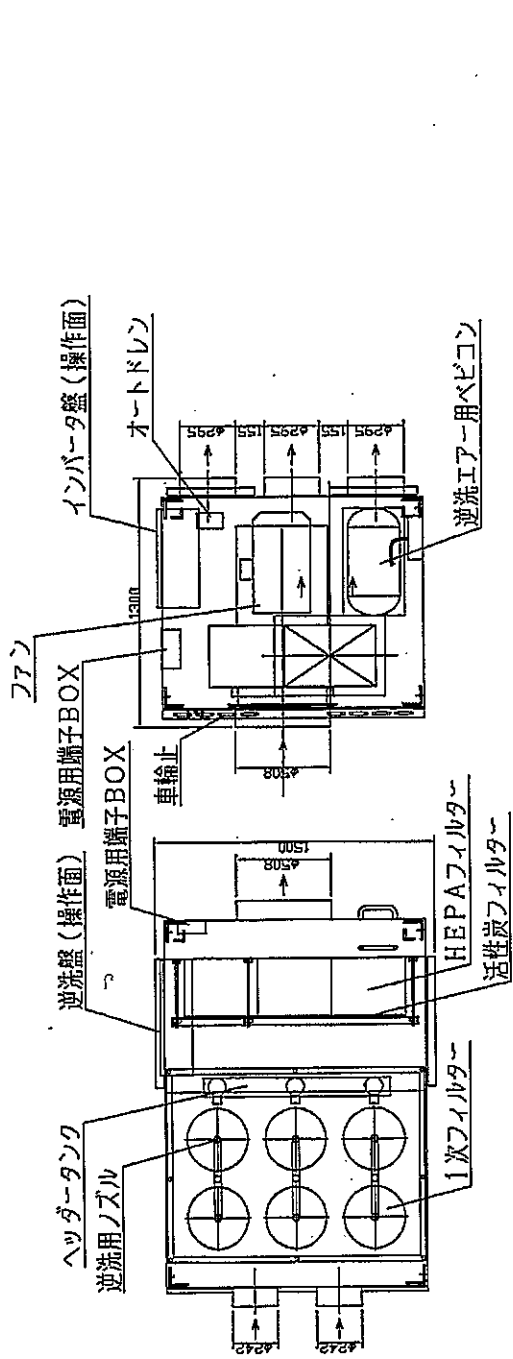
1. 仕様

名称		仕様
処理風量※1		225m ³ /min
運転・起動方式		インバーター制御運転方式
風量制御方式		インバーター手動風量制御方式
①	ファン	型式 : No3 SMP30 15KW/200V/60HZ
②	1次フィルター	捕集効率 : 0.3μm×20% ろ過面積 : 9m ² /本×6本=54m ² 素材 : ポリエステル 寸法 : φ320mm×L700mm/個 員数 : 6個 再生方式 : エアerpルス自動再生方式
③	活性炭フィルター	活性炭 : 活性炭フィルター 吸着面積 : 0.3m ² /個×4個=1.2m ² 寸法 : W395mm×H760mm×D10mm 員数 : 4個
④	HEPAフィルター※2	捕集効率 : 0.3μm×99.97%以上 処理風量 : 56.35m ³ /min/個×4個=225.4m ³ /min 素材 : マイクログラスファイバー 寸法 : W395mm×H760mm×D292mm/個 員数 : 4個
⑤	ベビコン	吐出空気量 : 85リットル/min (50HZ) 100リットル/min (60HZ) 吐出圧力 : 0.8MPa 出力 : 0.75KW/200V
⑥	レシーパタンク	全容量 : 30リットル 最高使用圧力 : 1.05MPa
⑦	設計重量と外形寸法	フィルター室 : 900kg W1500mm×L2120mm×H1496mm ファン室 : 710kg W1500mm×L1300mm×H1496mm 総重量 : 1610kg
⑧	吸込口と吐出口	吸込口 : φ242mm×4個 吐出口 : φ295mm×3個

※1 ファン運転周波数60Hz。

※2 フィルター型式P-YH9755392V012 (パナソニックエコシステムズ大阪株式会社)
0.3μm×99.97%以上。

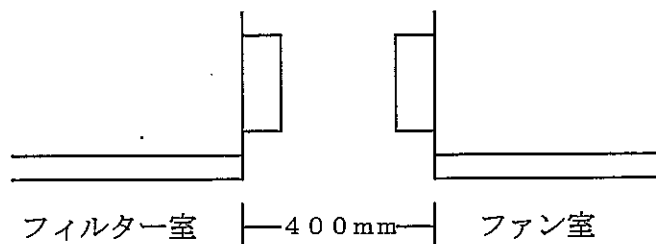
2. 構造及び名称



2. 運転前の準備

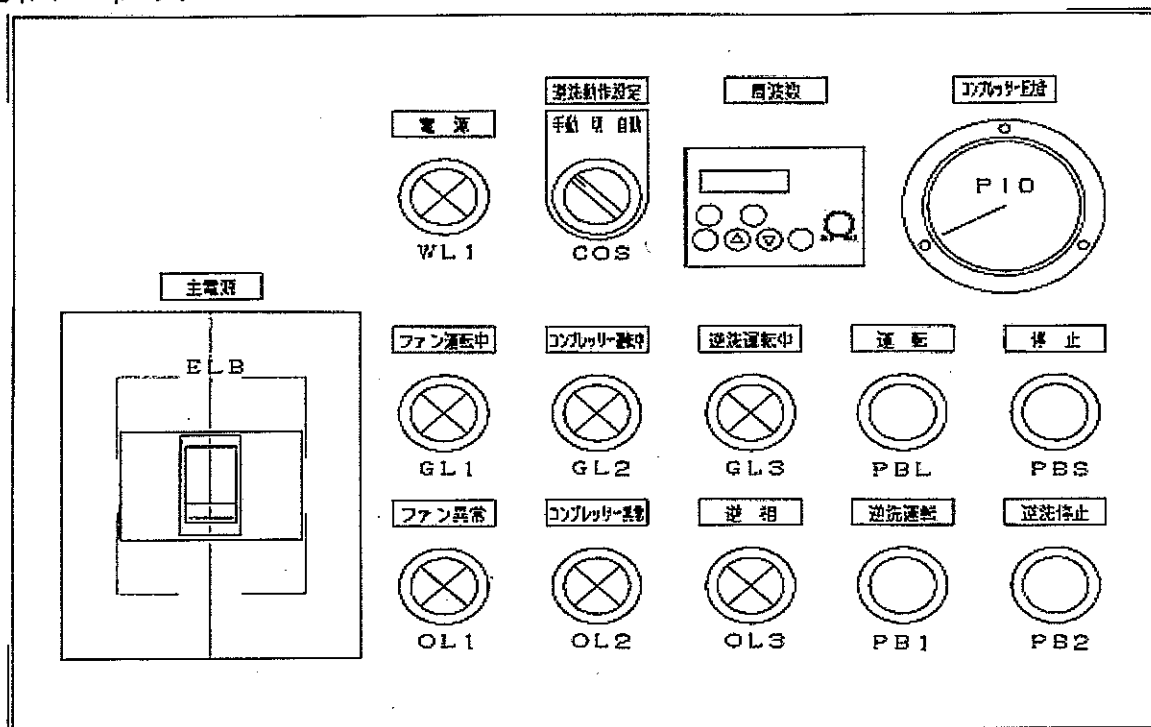
1. 設置場所について

集塵機本体は水平に設置して下さい。傾斜した場所では振動などにより移動する恐れがあります。ファン室とフィルター室の設置間隔は、ベース間隔を約400mmにして設置して下さい。



2. 本体を吊り上げる場合は、上部の吊りフックを利用して、重量に対して十分な強度を持ったワイヤーでバランス良く吊り上げて下さい。
3. 設置したらキャスターのストッパーを必ずロックして移動しないか確認下さい。
4. フィルター室とファン室の接続ダクトについて
専用の負圧ダクト（φ508mm×L420mm）で接続して下さい。
エアーが漏れないかご確認下さい。
※安全のために負圧ダクトを必ずつけてから運転して下さい。
5. 吸込用ダクトについて
吸込用ダクトは、必ず接続して使用して下さい。エアー漏れがないかご確認下さい。コンクリートの破片、小石、ウエスなどを吸い込ませないように対応して下さい。
6. 引火性のある第1、2種石油類などの可燃性ガスには使用出来ません。
また、火の付いたタバコなどを吸い込ませてはいけません。
7. 1次側電源ケーブルは電気容量に対して十分に余裕のあるものにして、ファン室の電源用端子に接続して下さい。
アース線は必ず接続して下さい。
8. フィルター室側の逆洗用電源端子には、ファン室側の逆洗用端子から専用電源ケーブルで接続して下さい。
※ケーブルは“1.25sq以上×3c（アース線含む）”。
9. ファン室の逆洗エアー用プラグとフィルター室の逆洗エアー用プラグを付属の高圧エアホースで接続してから、フィルター室側のバルブを開放して下さい。
10. 1, 2, 3次フィルターを付けない状態での運転をしないで下さい。
11. 段積みする場合
段積みする場合は、本体上部のキャスターガイドにキャスターが入るようにして下さい。キャスターは必ずロックして下さい。

3. 運転の仕方



1. 1次側電源を投入して下さい。
 ・・・・ファン室の操作パネルの電源ランプが点灯します。
2. ファン操作盤の電源ブレーカーを入れて下さい。
 ※ファン操作盤内には、逆相防止リレーが内蔵されてます。
 1次側配線が逆相の場合には、逆相ランプが点灯します。
 この場合には、1次側の配線で相入れ替えを実施して下さい。
3. ファン操作盤の“手動—切—自動”切り替えスイッチを“自動”に設定して下さい。※運転ボタンを押すとファンの運転とフィルターの逆洗運転を開始します。
4. ファン操作盤の運転ボタンを押して下さい。
 ①ファン操作盤の緑色の運転ランプが点灯します。
 ・ファンが起動してゆっくりと回転数をあげて設定された周波数運転に入ります。
 ※ファンの運転周波数は、20～60HZの範囲で設定が出来ます。
 周波数の調整はファン操作盤の周波数調整つまみで行って下さい。
 ②ファン操作盤のコンプレッサー運転ランプが点灯し、4分後に逆洗運転ランプが点灯します。
 ・ファン室内に内蔵されているコンプレッサーが起動します。
 ・その4分後からパルスジェット方式による自動運転脱塵を開始します。
 ・パルスジェットの基本脱塵間隔は45秒に設定されております。
 コンプレッサーの圧力は、0.60MPa～0.80MPaの範囲で自動脱塵します。
 ※なお、パルスジェットの脱塵間隔の設定変更は、フィルター室パネルに内蔵されているパルスコントローラー基盤を取扱説明書に基づいて調整して下さい。

4. 停止の仕方

1. ファン操作盤の停止ボタンを押して下さい。
 - ・・・運転ボタンの緑色のランプが消灯します。
 - ・・・ファンはフリーラン後に停止します。
 - ・・・フィルター逆洗運転は20分間継続して自動停止します。
 - ・・・コンプレッサー運転ランプと逆洗運転ランプが消灯します。

※作業終了後は、ファン室後部のドレン排出用バルブを開いてドレンを排出して下さい。ドレン排出後は、再びバルブを閉めて下さい。

5. ファン停止中の脱塵作業

ファン停止時のフィルターの脱塵作業は下記の要領で実施して下さい。

1. ファン操作盤の“手動一切ー自動切替スイッチを“手動”に設定して下さい。
2. 逆洗運転ボタンを押して下さい。
 - ・・・コンプレッサーが起動してコンプレッサー運転ランプが点灯します。
3. 4分後に脱塵作業を実施します。
 - ・・・逆洗運転ランプが点灯します。
 - ※逆洗作業を停止する場合は“逆洗停止ボタン”を押して下さい。
 - ・・・コンプレッサーが停止して、“コンプレッサー運転ランプ”と“逆洗運転ランプ”が消灯します。

※作業終了後は、ファン室後部のドレン排出用バルブを開いてドレンを排出して下さい。ドレン排出後は、再びバルブを閉めて下さい。

6. メンテナンスについて

※ご使用上の注意

安全のため電源は必ず切ってから実施して下さい。

ダストの回収、フィルターの交換等の保守点検には、ダストの性状によっては、保護具の着用等が義務付けられている場合があります。法令に従って行って下さい。

1. ダストバンカーの粉塵回収

ファン及びフィルター逆洗停止時にダストバンカー取り出し用扉を開けて本体内のダストバンカーを取り出し溜まった粉塵を回収して下さい。

2. 1次フィルターの清掃・脱着の仕方

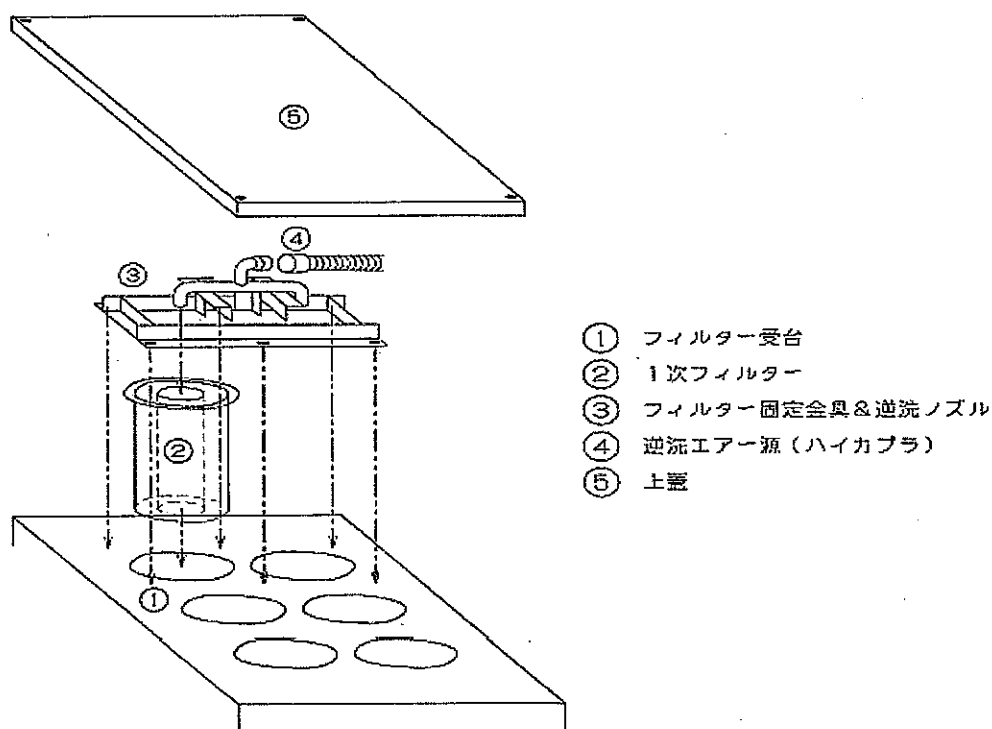
※作業上の注意

- ・ ドレン排出用バルブを開放し、コンプレッサー圧力計が0MPaであることを確認してから、フィルター室後部の逆洗エア用カプラーを引き抜いて残圧を抜いてから作業を開始して下さい。

通常運転時では、フィルター操作パネルの逆洗運転時に自動脱塵操作を繰り返し吸引風量を持続させながら運転が出来ます。

フィルター清掃の目安としては、フィルターパネルの1次フィルター差圧が“2.5kPa”に達し、吸引風量が弱くなったら、1次フィルターを取り出して点検清掃する必要があります。

① 1次フィルターの取り外し方



1. 本体の上蓋⑤を取り外します。
2. エア配管のカプラー④を外して下さい。
3. バルブが固定されているフィルター押さえ金具の固定ボルトを外して下さい。
4. フィルター押さえ金具③を取り外して下さい。
5. フィルター本体②を傷つけないように取り出して下さい。

② 1次フィルターの清掃の仕方

フィルターを清掃する場合は、表面を傷つけないように柔らかい材質のブラシ等で軽くブラッシングしながら汚れを落として下さい。

また、水洗浄をする場合には完全に乾燥させてから再使用して下さい。

③ 1次フィルターの取り付け方

取り付けは、前記と逆の手順で行って下さい。

※1次フィルターは、1回/月目詰まり、破損の有無を確認して下さい。
目詰まりや破損がありましたら交換して下さい。

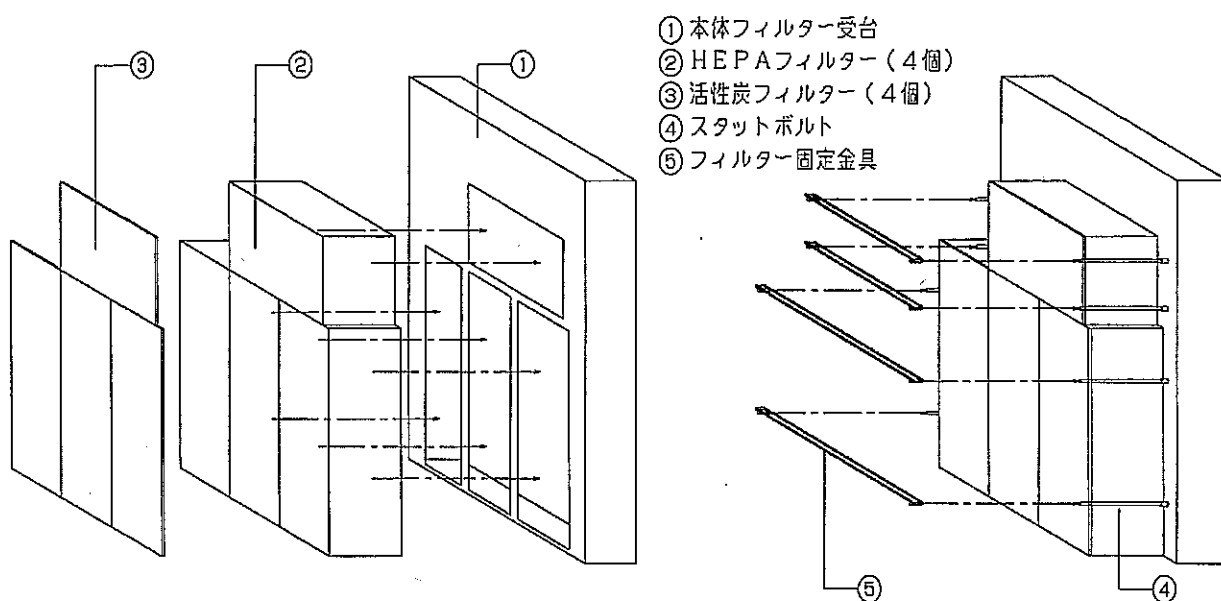
3. 2次・3次フィルターの取り外し方

超微細粉塵対策として、2次フィルター（活性炭フィルター）と3次フィルター（HEPAフィルター）が取り付けられています。

両フィルターとも清掃等により再生できません。

両フィルターともに段々と目詰まりして行きます。使用限界が来たら交換して下さい。交換時期は、活性炭・HEPAフィルターの差圧“1.5kPa”が目安となります。

① フィルターの取り外し方



フィルター室のメンテナンスドアを開けて作業します。

1. フィルター固定金具⑤を固定用スタッドボルトのネジを緩めて外して下さい。
2. 固定用スタッドボルト④を回して取り外して下さい。
3. 活性炭フィルター③、HEPAフィルター②の順に取り外して下さい。

② フィルターの取り付け方

前記の逆の手順で行って下さい。

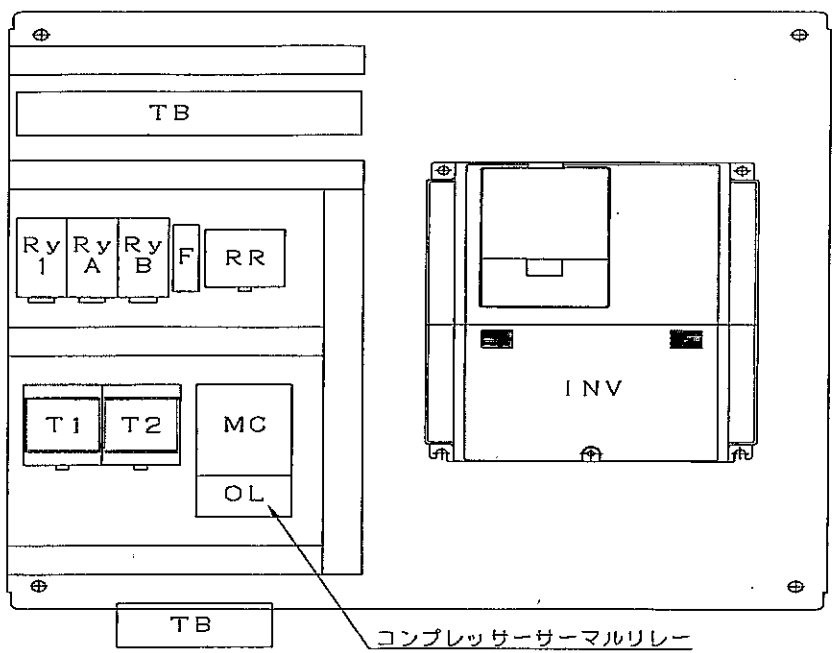
特に、HEPAフィルターは精密なフィルターなので、ろ材を傷つけたり破ったりしないように十分注意して取り扱って下さい。

4. コンプレッサのサーマル保護について

コンプレッサは、過負荷になるとサーマルリレーが作動して停止します。

- ・ ファン操作パネル内のコンプレッサ異常ランプが点灯し、同時に1次フィルターの自動逆洗運転も停止します。
- ・ ファンは継続して運転します。

コンプレッサが過負荷によりサーマルトリップした場合は、一旦ファンを停止して、ファン室後部のメンテナンスドアを開けて、右側機器パネル内のサーマルリレーを復帰させて下さい。



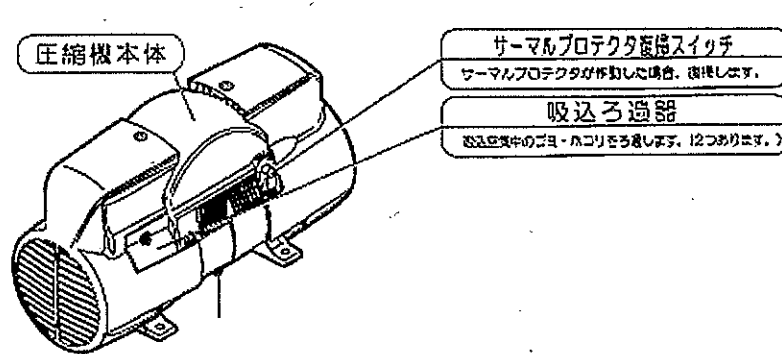
5. コンプレッサの過熱保護について

コンプレッサ本体に過熱保護機能が設けてあります。

保護機能が作動すると、コンプレッサが自動停止します。

- ・ 自動逆洗運転とファンの運転は継続します。
- ・ エアー圧力が低下します。

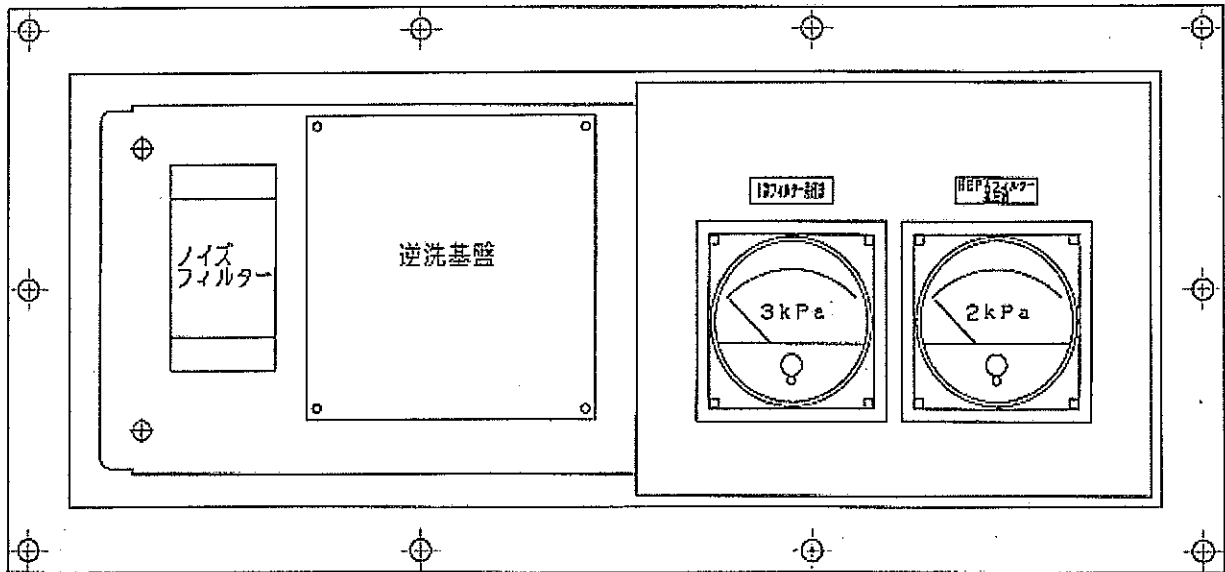
コンプレッサの過熱保護が作動した時は、一旦ファンを停止して、ファン室後部のメンテナンスドアを開けて、コンプレッサ本体の上部にあるプロテクタ復帰ボタンを押して下さい。・・・・・・コンプレッサが冷却するまでの復帰ボタンが作動しません。



6. 逆洗コントローラーパネル基板の調整について

フィルター監視パネル蓋を開けて、基板上のスイッチにて調整します。
付属資料のコントローラー取扱説明書を参照して下さい。

※ 逆洗の間隔のON・OFF時間は、コンプレッサー圧力が0.6MPa以下に下がら
ずにロード・アンロードを繰り返す範囲で調整して下さい。
コンプレッサー圧力が下がり過ぎると逆洗効果が低下します。



7. 使用中に不具合が発生した場合

万一集塵機に何らかの故障が生じた場合には、直ちに電源スイッチを切り、使用を中止して下さい。

状 況	原 因	処 置
送風機が動かない。	1. 電源がきていない。 2. 逆転防止装置が作動した。 3. インバーターの保護回路が作動した。 (過電流・過電圧等)	1. 電源を入れる。 2. 電源側の2相を入れ替える。 3. 保護機能を操作盤の表示パネルで確認する。 保護内容を確認したら原因を解消してから、リセットして再起動する。
送風機が停止した。	1. 電源が切れた。 2. インバーターの保護回路が作動した。 (過電流・過電圧等)	1. 電源側の断線等をチェックする。 2. 保護機能を操作盤の表示パネルで確認する。 保護内容を確認したら原因を解消してから、リセットして再起動する。
逆洗動作をしない。	1. 専用電源ケーブルの断線。 2. 逆洗運転用基板の不良。 3. エアー配管の漏れ。 4. コンプレッサーの停止。	1. 断線及び配線チェックをして手直しして下さい。 2. 基板の点検及び交換が必要です。 3. エアー漏れ部の手直しをして下さい。 4. コンプレッサーを点検して下さい。
吸込力が弱い。	1. フィルターが目詰まりしている。 2. 大きなゴミが入った。 3. フィルターの汚れが酷く粉塵が落ちなくなった。	1. 1次フィルターを払い落として下さい。 2, 3次フィルターは交換して下さい。 2. 吸込ダクトを外して取り除いて下さい。 3. フィルターを交換して下さい。
排気口より粉塵が漏れる。	1. フィルターの取付け状態が悪い。 2. フィルターが破損している。	1. フィルターの取付け状態を確認する。 2. フィルターを交換して下さい。

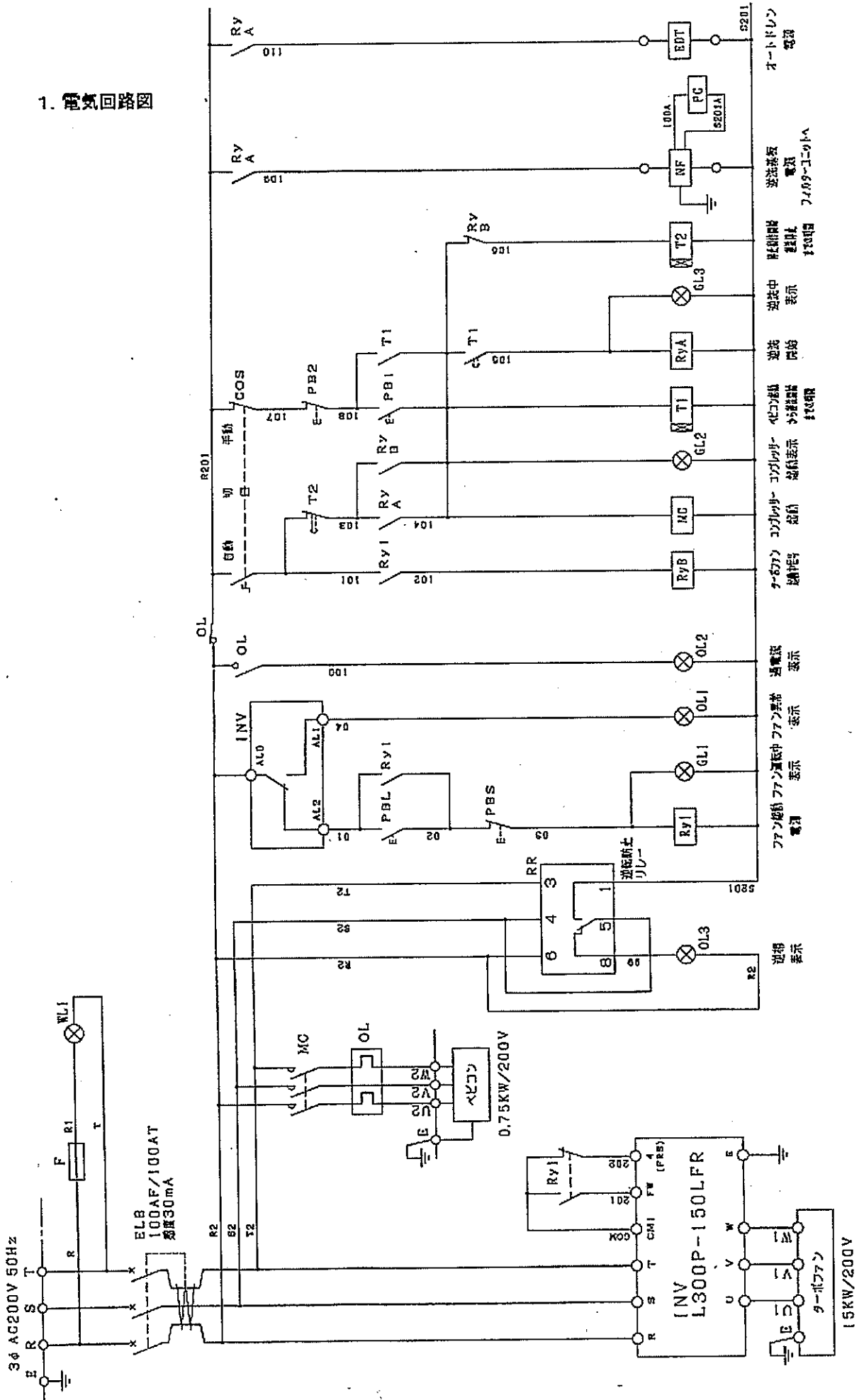
<p>コンプレッサの圧力が上がらない。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高圧配管ラインのエアールールによる圧力低下。 2. パルス用ダイヤフラムバルブに異物が混入してきちんと閉鎖しない。 3. 過電流によりサーマルリレーが動作し停止した。 4. 過熱によりコンプレッサが自動停止した。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. エアールール部を手直して下さい。 2. 異物を除去して下さい。 3. サーマルリレーのリセットボタンを押して下さい。 4. コンプレッサ本体のプロテクト復帰ボタンを押して下さい。
-------------------------	--	---

※インバーター保護機能の確認と内容及び推定原因は別紙のインバーター保護機能一覧表を参照して下さい。

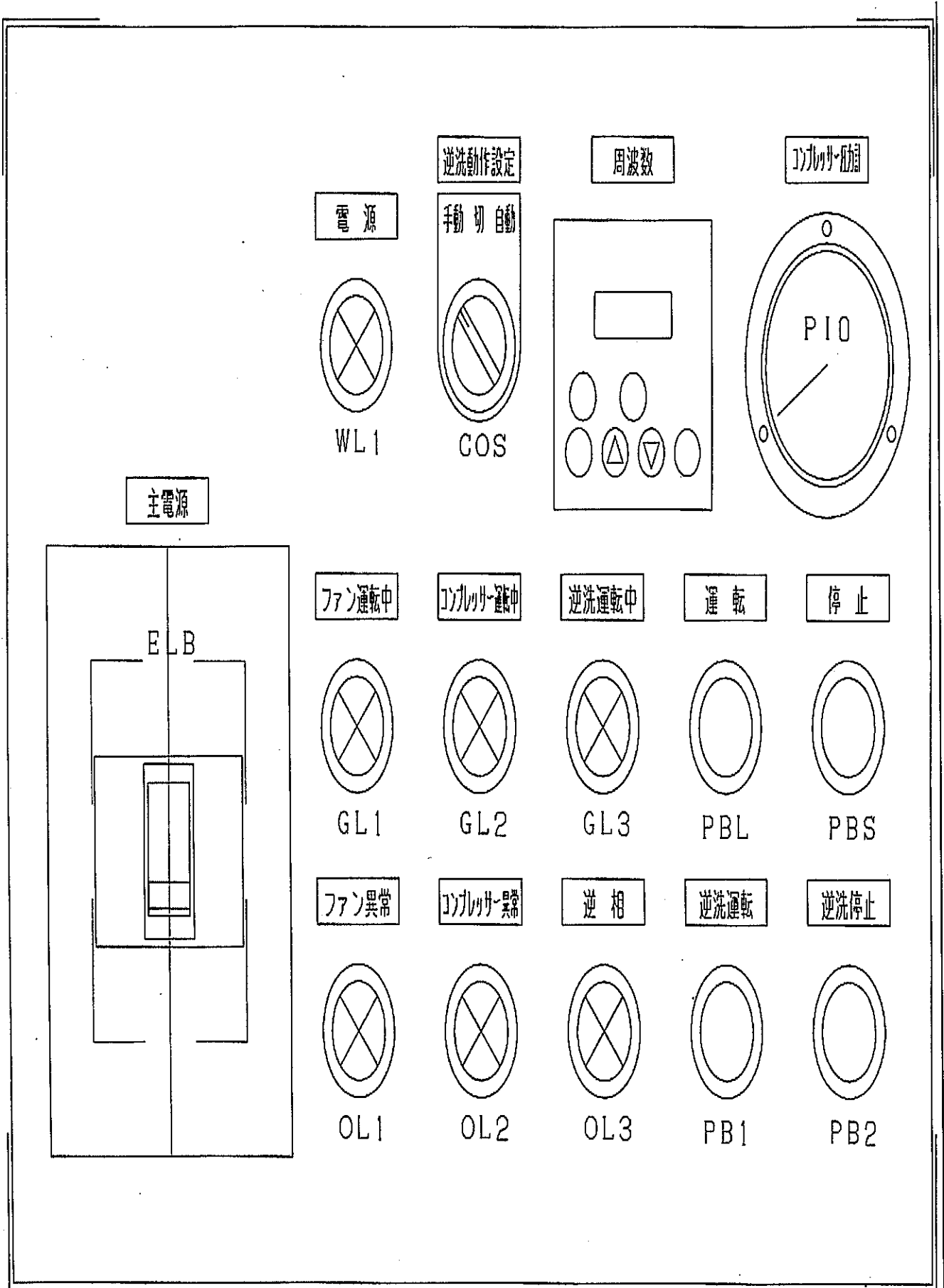
8. 付属資料

1. 電気回路図
2. ファン操作盤図面
3. フィルター差圧監視パネル図
4. エアールール基板設定変更要領
5. インバーターエラーコード一覧表

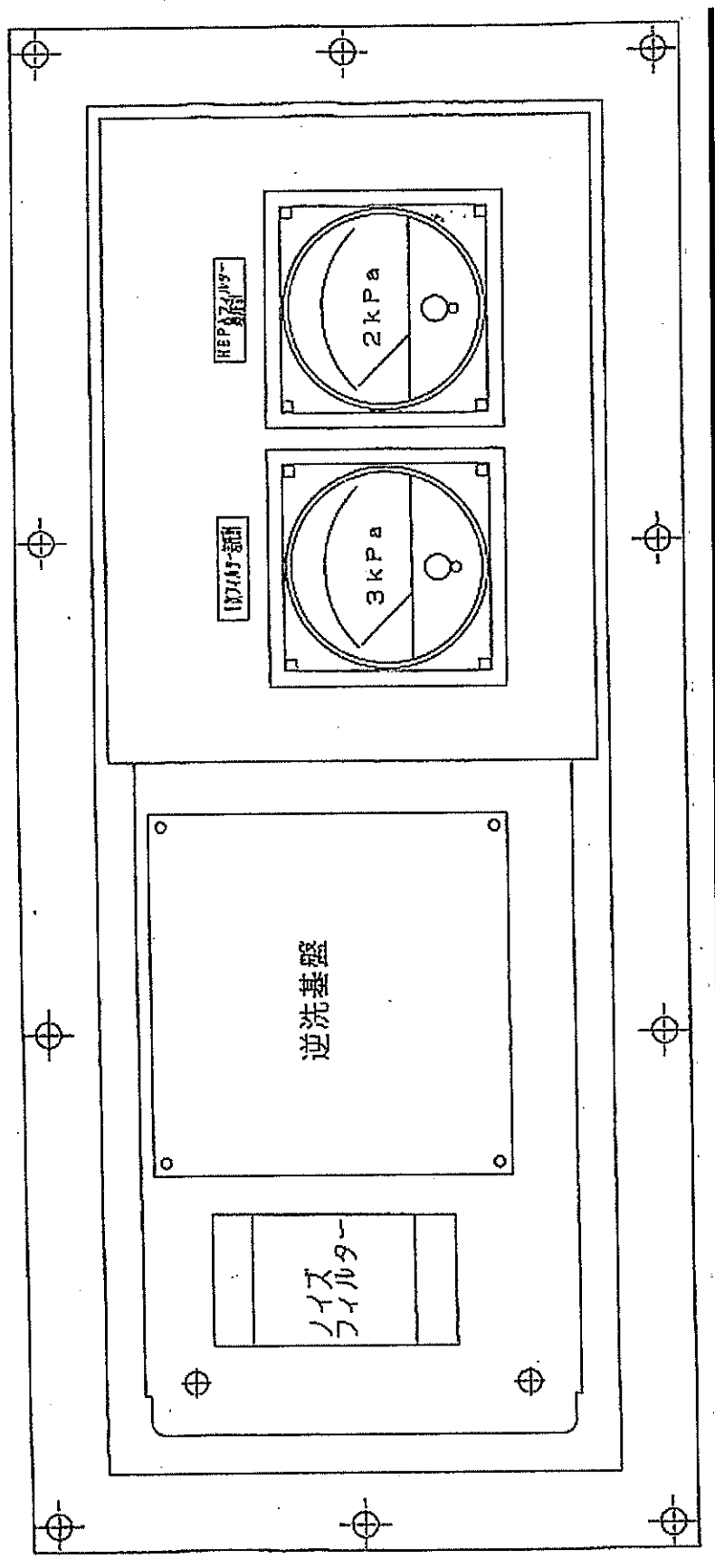
1. 電気回路図



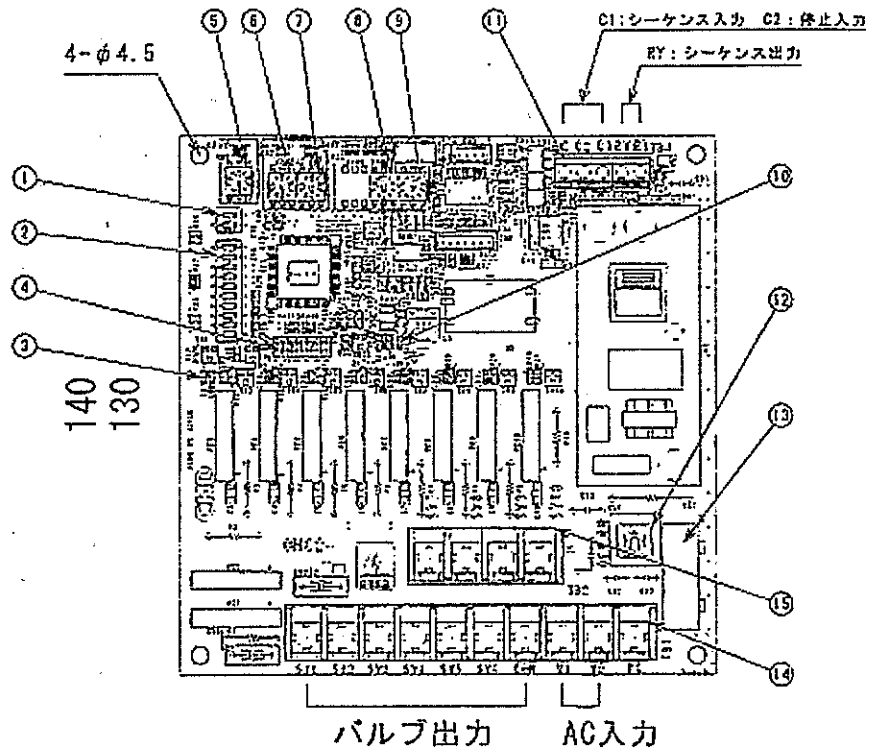
2 ファン操作盤図



3. フィルター差圧監視パネル図



4. エアーパルス基板設定変更要領



130
140

(図2-1)

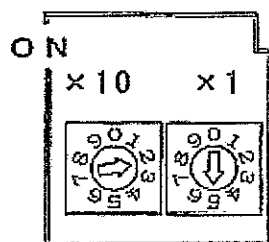
- | | | | |
|---|------------------|----------------------------|-------|
| ① | ディップスイッチ (SW3) | 単独/マスター/スレーブ動作を切替える。……→ | 8,9 |
| ② | " (SW2) | 2度打ちまたはインターバルタイマを設定する。……→ | 13,14 |
| ③ | LED (LED1~10(6)) | パルスON時点灯する。 | |
| ④ | ジャンパー (J1~6) | 各機能を設定する。(J6使用不可) ……→ | 11~17 |
| ⑤ | ディップスイッチ (ステップ) | ステップ数を設定する。……→ | 10 |
| ⑥ | " (ON×10) | パルスON時間を設定する。……→ | 11 |
| ⑦ | " (ON×1) | " ……→ | 11 |
| ⑧ | " (OFF×10) | パルスOFF時間を設定する。……→ | 12 |
| ⑨ | " (OFF×1) | " ……→ | 12 |
| ⑩ | LED (POWER) | 電源ON時点灯する。 | |
| ⑪ | 端子台 (TB4) | 外部シーケンス入出力端子および停止入力端子……→ | 9,16 |
| ⑫ | 電源スイッチ | 電源スイッチ | |
| ⑬ | ヒューズ | 250V 3A | |
| ⑭ | 端子台 (TB1) | バルブ出力端子(SV1~6)およびAC入力端子……→ | 6 |
| ⑮ | 端子台 (TB2) | " (SV7~10)(OMC2-6は無し。) | |

7.4 パルス ON 時間の設定

- ① ディップスイッチ (ON) によりパルス ON 時間を設定する。
(精密マイナスインプライバ等で設定してください。)

● 2桁の数字×0.01秒(時間レンジ)となります。

例 : 0.25秒



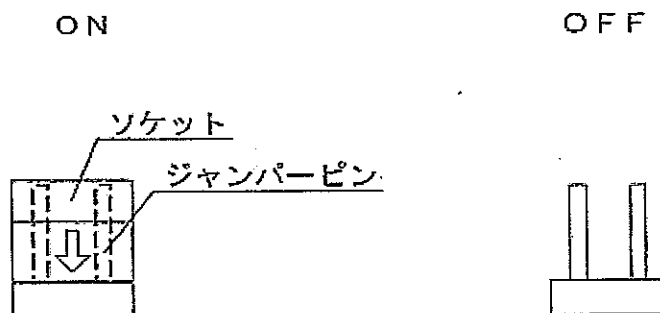
(図7-7)

※出荷時は“0.3秒”に
設定してます。

- ② ジャンパー(J3、J4)の差し込みの組み合わせにより時間レンジを変更できます。

J3	J4	時間レンジ	設定可能時間
OFF	OFF	×0.01秒	0.01~0.99秒
OFF	ON	×0.1秒	0.1~9.9秒
ON	OFF	×1秒	1~99秒
ON	ON	×10秒	10~990秒

- ジャンパーピンにソケットを差し込んだ状態で ON となります。
(他ジャンパーも同様)



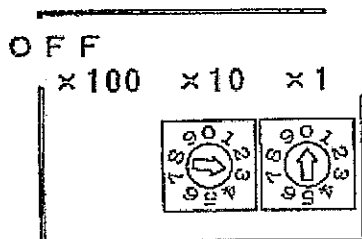
(図7-8)

7.5 パルス OFF 時間の設定

① ディップスイッチ(OFF)によりパルス OFF 時間を設定する。
(精密マイナスインプラー等で設定してください。)

● 2桁の数字×1秒(時間レンジ)となります。

例：30秒



※出荷時は“45秒”に
設定してます。

(図7-9)

② ジャンパー(J2)の差し込むことにより、時間レンジを変更できます。

J2	時間レンジ	設定可能時間
OFF	×1秒	1～99秒
ON	×10秒	10～990秒

5. インバータ・エラーコード一覧表

名称	内容	デジタルパネルの表示	リモートパネルの表示 (ERR1****)	
過電流トリップ	モーターが拘束されたり、急加減速するとインバータに大きな電流が流れ、故障の原因となります。このため、過電流保護回路が動作して、インバータの出力を遮断します。	定速時	E 01	OC Drive
		減速時	E 02	OC Daset
		加速時	E 03	OC Accel
		その他	E 04	Over C
過負荷トリップ 注1)	インバータの出力電流を超過し、モーターが過負荷になった場合は、インバータ内蔵の電子サーマルが検知して、インバータの出力を遮断します。	E 05	Over L	
初期短絡保護過負荷トリップ	回生制動抵抗回路の使用電圧を超過した場合、インバータの出力を遮断します。	E 06	OLSRD	
過電圧トリップ	モーターからの回生エネルギーおよび（異常電圧が高い場合に、コンバータ側の電圧が規定以上に上昇すると、保護回路が働いてインバータの出力を遮断します。	E 07	Over V	
EEPROMエラー 注2)、注3)	外来ノイズ、異常温度上昇などの原因で、インバータ内蔵のEEPROMに異常が発生した時に、出力を遮断します。	E 08	EEPROM	
不足電圧トリップ	インバータ異常電圧が下がる、または、稼働時に、制動回路が正常に動作しなくなるため、異常電圧が規定電圧以下になると、出力を遮断します。	E 09	Under V	
CPUエラー 注4)	内蔵CPUが検知し、異常が発生した時は、出力を遮断します。	E 11	CPU	
		E 22	COMM ERR	
外部トリップ	外部機器、装置が異常を発生した時、インバータは、その番号を取り込み出力を遮断します。 (外部トリップ機能選別時)	E 12	EXTERNAL	
USPエラー 注4)	インバータに運転指令が入ったままで電圧ONした場合のエラー表示です。(USP機能選別時有効)	E 13	USP	
地絡トリップ 注5)	電源投入時、インバータの出力部とモーター側の地絡を検出した時は、インバータは出力しません。	E 14	GND, Flt	
受電過電圧トリップ	インバータ出力停止中に受電電圧が高い状態が100秒間継続した場合に表示します。	E 15	OV, SAC	
温度異常	冷却ファンの停止などにより、主回路温度が上昇した場合、インバータの出力を遮断します。	E 21	OHFlt	
ゲートアレイエラー	内蔵CPUとゲートアレイ間の通信動作で異常があった場合にエラー表示されます。	E 23	GA	
サーモスタエラー (サーモスタトリップ機能 選別時)	外部サーモスタの検知値を超過し、インバータの出力を遮断します。	E 35	TH	

- 注1) トリップ発生後、10秒経過してからリセット動作にて復帰します。
 注2) EEPROM エラー E 08 発生時は、再度設定データを確認してください。
 注3) データの初期化中またはリモートオペレータによるコピー中に電源を遮断すると、次回電源投入時にEEPROM エラー E 08 となる可能性があります。初期化完了後またはコピー完了後、電源を遮断するようご注意ください。
 注4) USP端子ON状態で不足電圧トリップ E 09 になると、トリップリセット解除後、USPエラー E 13 となります。再度リセットしてトリップ解除してください。
 注5) リセット入力では、地絡トリップ E 14 解除はできません。電源を遮断し、記録を確認してください。
 注6) インテリジェント出力端子(リレー端子)にOS(アラーム)が設定されている場合において、CPUエラー E 22 発生時は、番号を出力できない場合があります。また、このときには、トリップモニタには記録されません。

9.2 その他の表示一覧

名称	内容	デジタルパネルの表示	リモートパネルの表示
リセット中	[RS]端子がONのとき、および初期化処理中に表示します。		HELLO!!
不足電圧待機中	不足電圧待機時および電圧遮断時に表示します。		POWER OFF
稼働開始 トリップ復帰時	再始動機能動作中です。		RETRY
設定初期化中	設定値の初期化中に表示します。 [JP] : 日本向け設定		INITIAL JPN
トリップモニタ 初期化中	トリップモニタの初期化中に表示します。		HISTORY CLEAR
データなし	該当データのないときに表示します。 (トリップモニタ)		?
通信エラー	オペレータとインバータ間で不具合が発生した場合に表示します。		R-ERRDR COMM<?>

リモートオペレータ専用時の表示内容は付録をおご覧ください。